

## NPO 法人臨床トンネル工学研究所 2011 年度最新トンネル技術講演会(四国地区)開催の件

皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、この度、中国地区を対象に NPO 法人臨床トンネル工学研究所主催の最新トンネル技術講演会を開催することになりました。皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。なお、他の地区としては九州地区(9/28 福岡市民会館ホール開催)、広島地区(9/29 広島 YMCA ホール)もごございますので、ご都合に合わせてご参加ください。

記

日時：平成 23 年 10 月 4 日(火)、10:00~16:10、(9:30 受付開始)

場所：サンポートホール高松 6F 61 会議室

(〒760-0019 高松市サンポート 2 番 1 号 TEL.087-825-5000)

主催：NPO 法人臨床トンネル工学研究所

後援：土木学会トンネル工学委員会

CPD：土木学会 JSCE11-0572 (4.7 単位)、建設系 CPD 相互認定講座 (14 団体)

対象者：発注者、コンサルタント、地方ゼネコン含め一般参加とする。(会員・非会員を問わず)

定員：100 名

参加費：無料

講演概要集：配布(無料)

講演予定者：NPO 賛助会員

申込み締切：平成 23 年 9 月 28 日(水)

講演内容： 司会進行：AM：鈴木昌次(大本組)、PM：松尾 勉(ケー・エフ・シー)

講演時間	講演題目	講演者	
10:00~10:10	開会の挨拶	長谷川修一教授 (香川大学)	
1	10:10~10:40	土木学会トンネル工学委員会の活動方針と今後の計画	中田雅博委員長 (土木学会トンネル工学委員会)
2	10:40~11:10	トンネル覆工コンクリート型枠の挙動測定技術	マック
3	11:10~11:40	浸水養生工法(アクアカーテン)によるトンネル覆工コンクリートの養生	ハザマ
4	11:40~12:10	ウォータータイト区間の開始・終了点の判定方法について	佐藤工業
	12:10~13:10	昼食	
5	13:10~13:40	コンクリートや鉄骨等のクラック幅経年変化計測システム(多点クラック無線管理) Micro ZB のご紹介	ソーキ
6	13:40~14:10	硬岩地山トンネルにおける長孔発破の施工実績	鉄建建設
7	14:10~14:40	環境適応型補助工法の提案	カテックス
	14:40~14:50	休憩	
8	14:50~15:20	新しい長尺鋼管切羽補強工の開発と効果の検証	ケー・エフ・シー
9	15:20~15:50	トンネル坑口補助工法の施工と新材料(自穿孔パイプルーフ工法)	新日本開発
10	15:50~16:10	NPO 活動報告と閉会の挨拶	中川浩二理事長

注) 発表は講演者の都合により、変更になる場合もございます。ご了承ください。

### 【申込み先】

鈴木 昌次 (株)大本組 土木本部工務部

Tel : 03-3593-1530, Fax : 03-3593-1566, E-mail : [kouen.shikoku2011@gmail.com](mailto:kouen.shikoku2011@gmail.com)

【参加者名・所属】申込み時に下記を記入の上、電子メールにてお申し込みください。

【申込み方法】申込み時に下記を記入の上、電子メールにてお申し込みください。

件名明記：2011 年度 NPO 法人講習会(四国地区)申込み(参加者ごとに下記の項目を記入のこと)

①会員・非会員種別、②参加者氏名、③Eメール、④所属会社名、⑤所属部署、⑥役職、⑦TEL、⑧FAX、⑨参加対象地区(できるだけ、添付のエクセルファイルに記入の上、メールにてお申し込みください。)

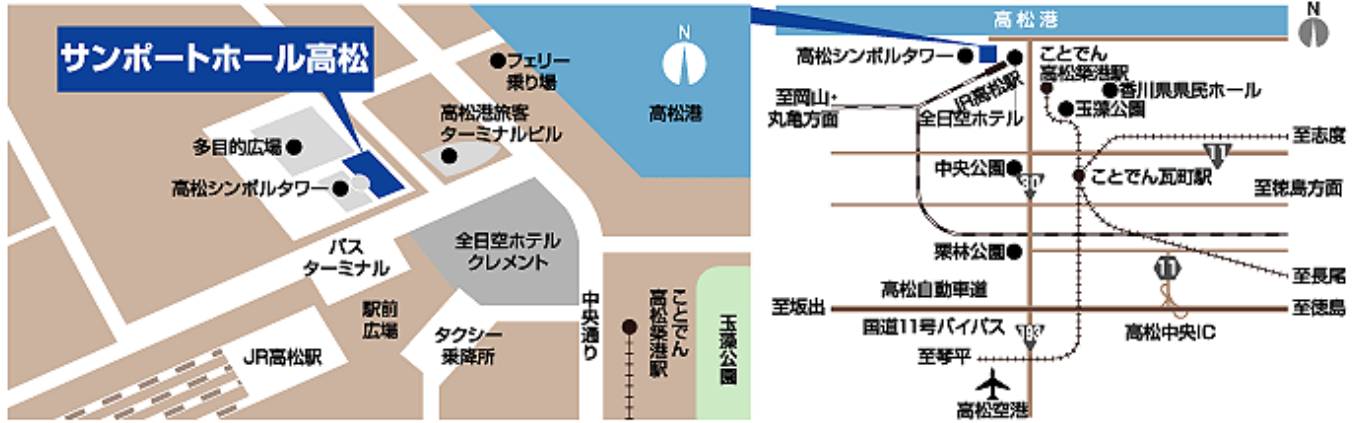
【会場：案内図】

**(財)高松市文化芸術財団**

〒760-0019 香川県高松市サンポート2番1号

TEL(087)825-5000

FAX(087)825-5040



**アクセス**

JR高松駅から徒歩3分

ことடன்高松築港駅から徒歩5分

高松港から徒歩2分

高松自動車道 高松中央ICより国道193号へ 車で約20分

高松空港からことடன்空港連絡特急バス 高松駅行き乗車 40分